

あなたは目薬を正しく点眼できていますか？

① 目薬は何滴もさす方が良く効く？



目の中に入ることのできる目薬の量は限られています。

1滴分しか目に溜めることができないため、2滴以上さしても目から流れ出てしまい、効果は変わりません。

目の外に溢れ、流れ出た目薬はただれやかゆみの原因になることもあるので、ティッシュやクリーンコットンなどで拭き取りましょう。

② 点眼後はまばたきをした方が良く効く？



点眼後、まばたきをすると、目がしらにある涙点から目薬が鼻に流れ出て、効果が軽減します。

目がしらからの流出を抑えるために、点眼後は目を閉じ1～5分間、目がしらの下を軽く押さえてください。

③ 目薬を2本以上点眼するとき、連続してさすと良い？

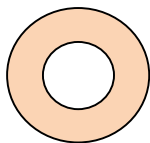


2本目をすぐに点眼すると、1本目の目薬が押し流され、効果が軽減してしまいます。

5分以上あけてから次の目薬を点眼してください。

※ただし、薬剤によっては5分でない場合もあります。

④ 目薬は目以外にも副作用を起こすことがある？



鼻に流れ出た目薬は、全身に吸収され、目以外に副作用を起こすことがあります。

目薬が鼻に流れるのを抑えるため、点眼後は目を閉じ、1～5分間、目がしらを軽く押さえてください。



薬を正しく使うことで、副作用も少なく、より効果を期待できます。